



図1：

すばる望遠鏡の観測データによるカラー合成イメージ。それぞれ、[OII]ブロブ1とその周辺領域（中央の大パネル）、[OII]ブロブ1の拡大図（右上の中パネル）、他11個の[OII]ブロブ2～[OII]ブロブ12（左右の小パネル）。小パネルの各辺はそれぞれ40万光年に対応する。比較のため、右上パネル左上に、[OII]ブロブと同距離にあると想定した場合のアンドロメダ銀河画像（ロバート・ジェンドラー（Robert Gendler）氏提供）を表示している。